

正誤表

資料2

【修正表】

①その他の付帯作業の内容、発生している割合の高い上位5品目(本編29ページ、概要版8ページ)

②ドライバーの労働時間の実態(本編35ページ、概要版9ページ)

修正表	修正項目	誤	正
①	付帯作業を伴う荷役作業回数	389回	<b>382回</b>
①	「棚入れ」の荷役作業回数および回答比率	3回(0.8%)	<b>2回(0.5%)</b>
①	「保管場所までの横持ち運搬」の荷役作業回数および回答比率	149回(38.3%)	<b>148回(38.7%)</b>
①	「資材、廃材等の回収」の荷役作業回数および回答比率	48回(12.3%)	<b>47回(12.3%)</b>
①	「商品仕分け」の荷役作業回数および回答比率	121回(31.1%)	<b>120回(31.4%)</b>
①	「検品」の荷役作業回数および回答比率	170回(43.7%)	<b>169回(44.2%)</b>
①	「納品場所の整理」の荷役作業回数および回答比率	18回(4.6%)	<b>17回(4.5%)</b>
①	「ラベル貼り」の荷役作業回数および回答比率	12回(3.1%)	<b>11回(2.9%)</b>
①	「その他」の回答比率	1.5%	<b>1.6%</b>
②	「連続運転時間(日帰り輸送)」の平均時間	2.0時間	<b>2.2時間</b>
②	「1日の手待ち時間(泊付き輸送)」の平均時間	1.3時間	<b>1.6時間</b>
②	「1日の手待ち時間(日帰り輸送)」の平均時間	1.0時間	<b>1.4時間</b>
②	「1日の手待ち時間(泊付き及び日帰り)」の平均時間	1.7時間	<b>5.0時間</b>
②	「1か月の総労働時間(泊付き輸送)」の平均時間	197.7時間	<b>237.2時間</b>
②	「1か月の時間外労働時間(泊付き輸送)」の平均時間	33.5時間	<b>40.2時間</b>
②	「休息期間(泊付き輸送)」の平均時間	7.3時間	<b>8.8時間</b>
②	「休息期間(日帰り輸送)」の平均時間	9.7時間	<b>10.9時間</b>

# トラック輸送状況の実態調査(山形県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 20 社 ・ドライバー86 名 (うち女性 0 名)
  - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日 (月) ~20 日 (日) の 7 日間

## 1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 76.9%。
- ・年齢は 30 歳~59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行 (走行距離 500km 以下) が 86.8%を占め、平均は 323km。

## 2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21~50 台が最多、次いで 51~100 台で平均 86.3 台。

## 3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 29.3%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 10 分で、その分「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が長くなっている (1 時間 00 分)。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 10 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 16 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「特殊品」や「農水産品」で長くなっている。

## 4. ドライバーの拘束時間等の分析

### ①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 25.7%、16 時間を超える運行が全体の 7.9%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「トレーラ」、「長距離」、「軽工業品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 12.9%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 11.6%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 5.2%**あり、「大型」、「長距離」、「化学工業品」の割合が高くなっている。

## ②【6ページ】

- ・拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（都道府県データでは、明確な傾向は見られない）。
- ・手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1運行あたり平均1時間10分で、うち1時間超が36.2%、2時間超が12.8%、3時間超が6.4%。
- ・手待ち1回あたりの待ち時間は、平均47分、1時間超が18.0%、2時間超が5.3%、3時間超が3.2%。
- ・手待ち時間は発荷主で45分、着荷主で40分発生。
- ・時間指定がある場合でも、ない場合と同程度の手待ち時間が発生している。

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7ページ】

- ・荷役に関して書面化しているものが48.7%ある一方、事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものが8.0%。
- ・荷役料金を収受ができているのは、書面化しているもので86.3%、事前に口頭で依頼されたもので48.0%。
- ・事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、89.1%が荷役料金を収受できていない。
- ・荷役料金の収受ができていない品目は、「ガソリン・軽油など石油石炭製品」、「糸・反物などの繊維素材」など。

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況【8ページ】

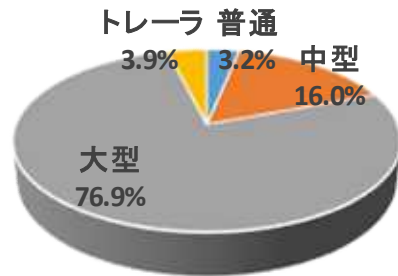
- ・荷役作業の発生割合は、発荷主で45.6%、着荷主で54.4%。
- ・荷役作業の平均時間は、発荷主で55分、着荷主で46分。
- ・その他付帯作業は、「検品」、「保管場所までの横持ち運搬」、「商品仕分け」が多く、割合の高い品目は、付帯作業により差異がみられる。

## 7. 事業者調査結果【9ページ】

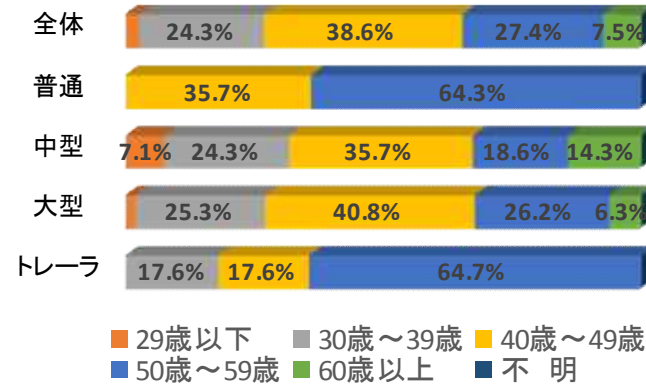
- ・ドライバーの拘束時間、労働時間、運転時間等の時間について、輸送の担当による違いに明確な傾向はみられない。
- ・ドライバーは全体の75.0%で不足しており、保有車両台数が多い事業者ほど不足感が強い。
- ・不足している場合の対応としては、「下請・傭車で対応」が最も多いが、「対応できず輸送を断っている」ケースも46.7%の事業者で生じている。

# 1. 回答ドライバーの概要

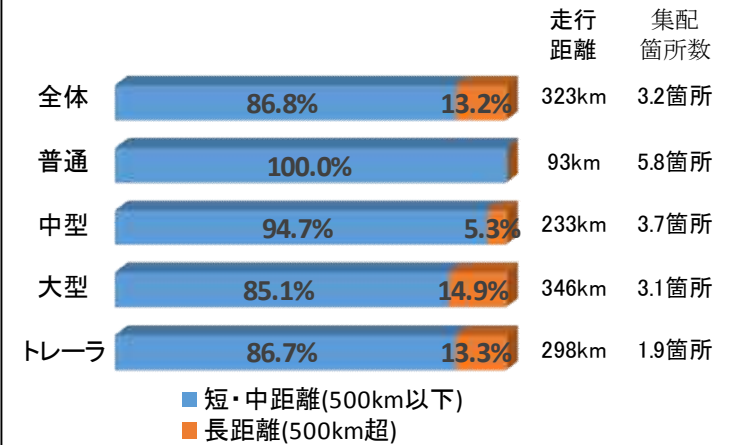
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

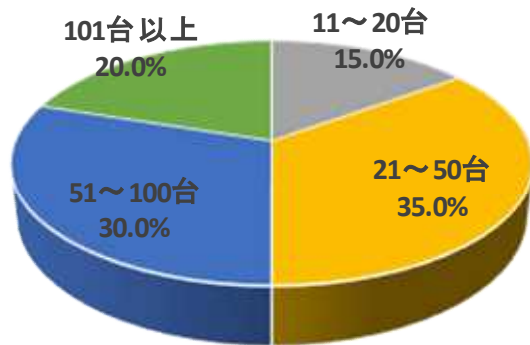


1運行における走行距離等

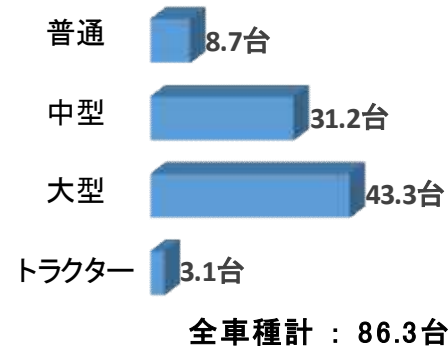


# 2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

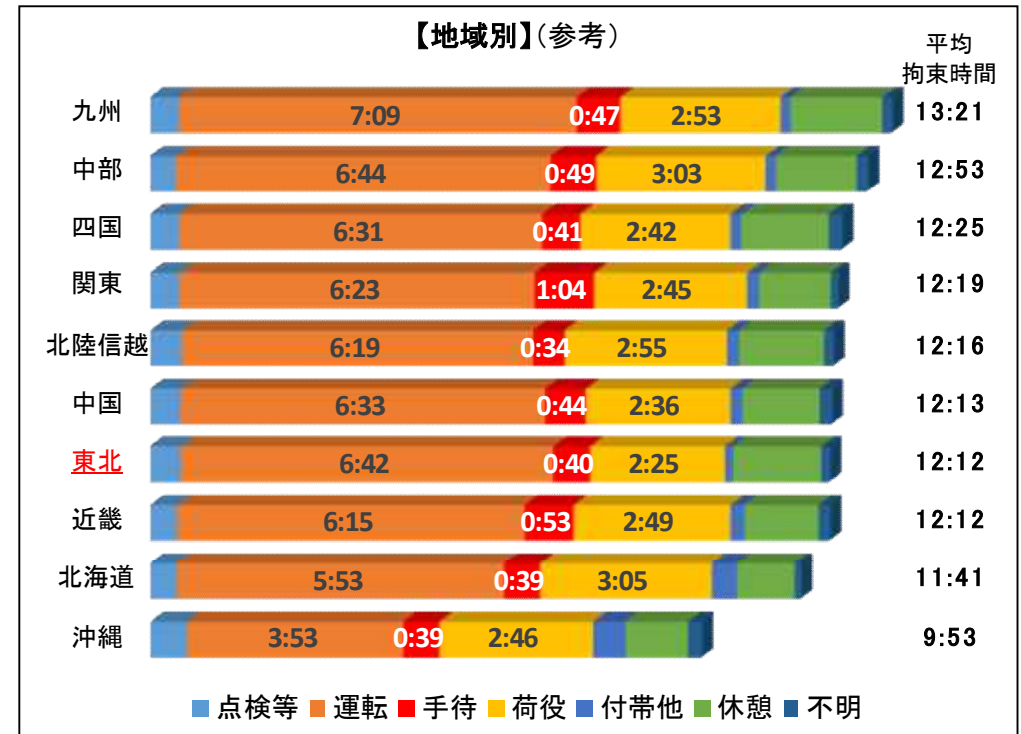
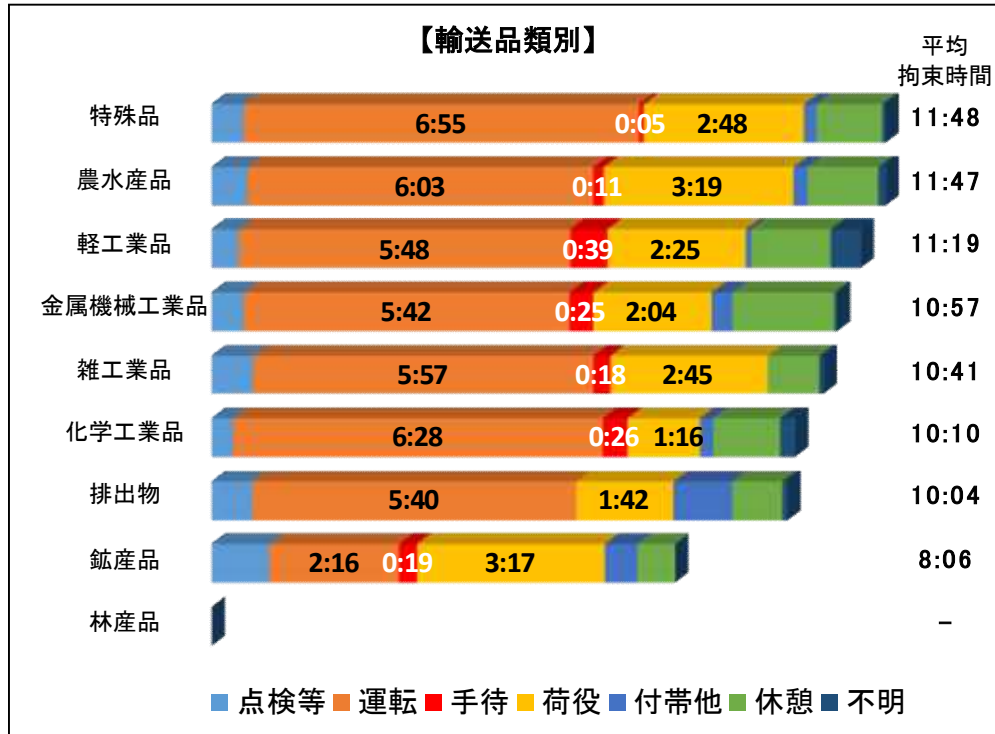
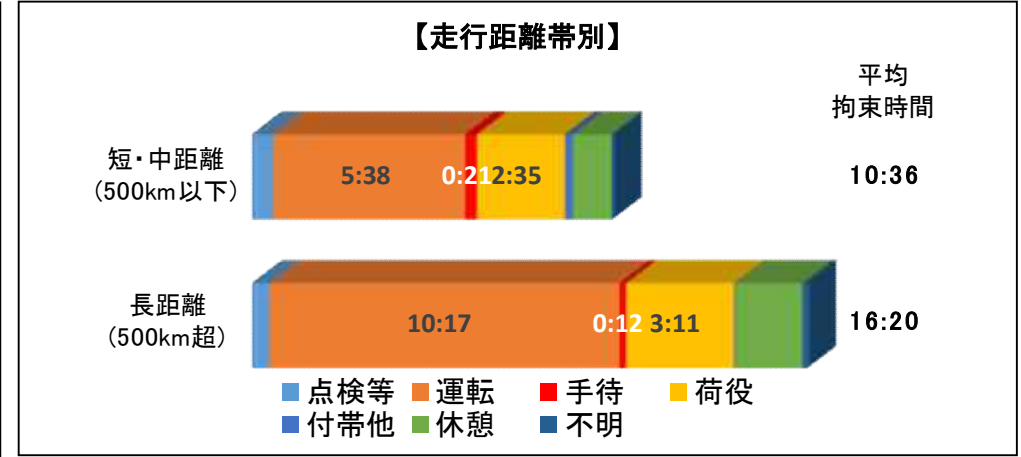
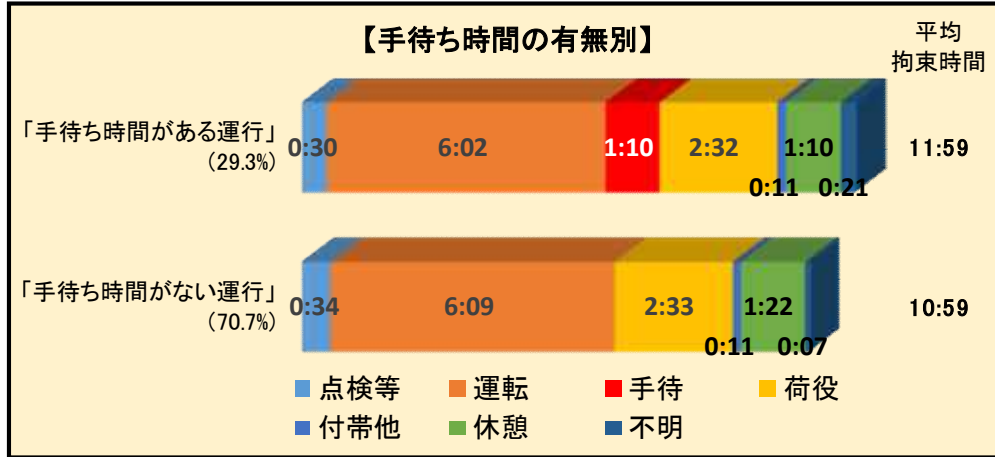


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

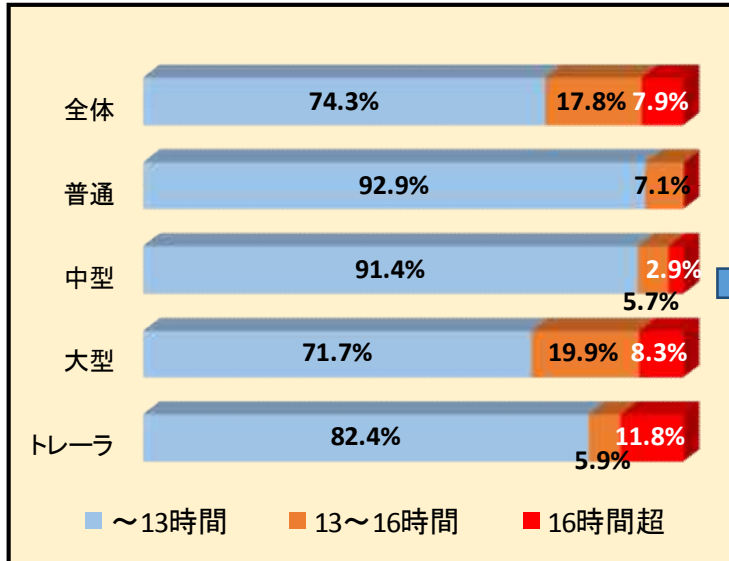
### 3. ドライバーの拘束時間の概要

#### 1 運行当りの拘束時間とその内訳

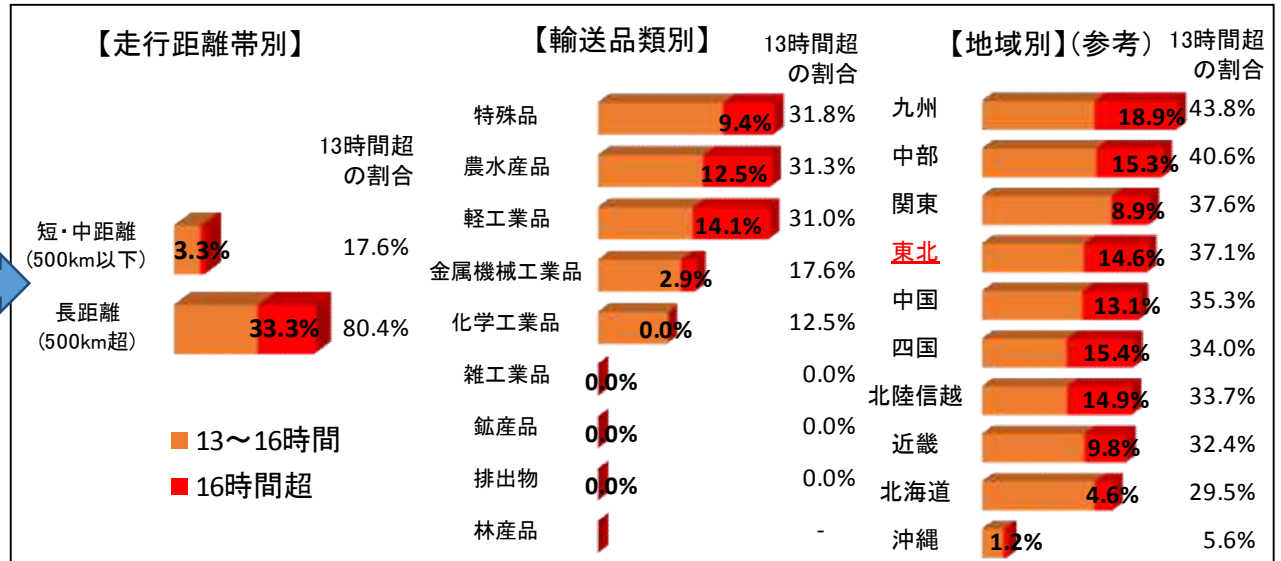


# 4. ドライバーの拘束時間等の分析①

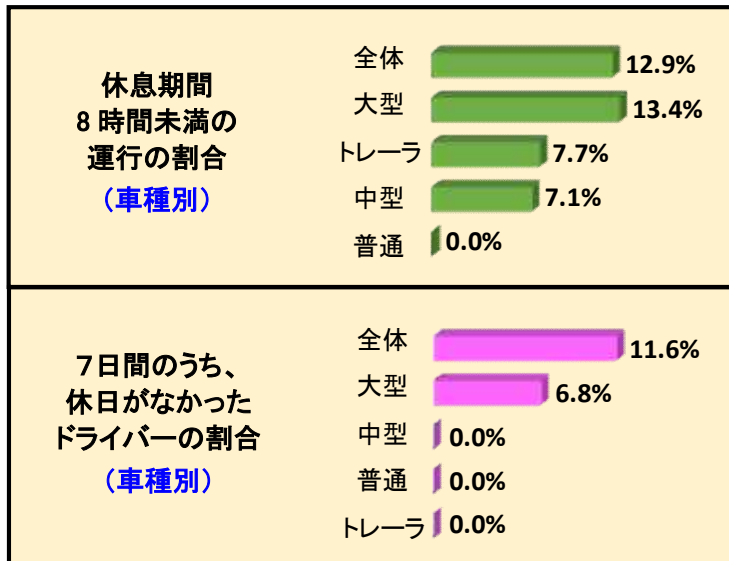
## 1 運行の拘束時間



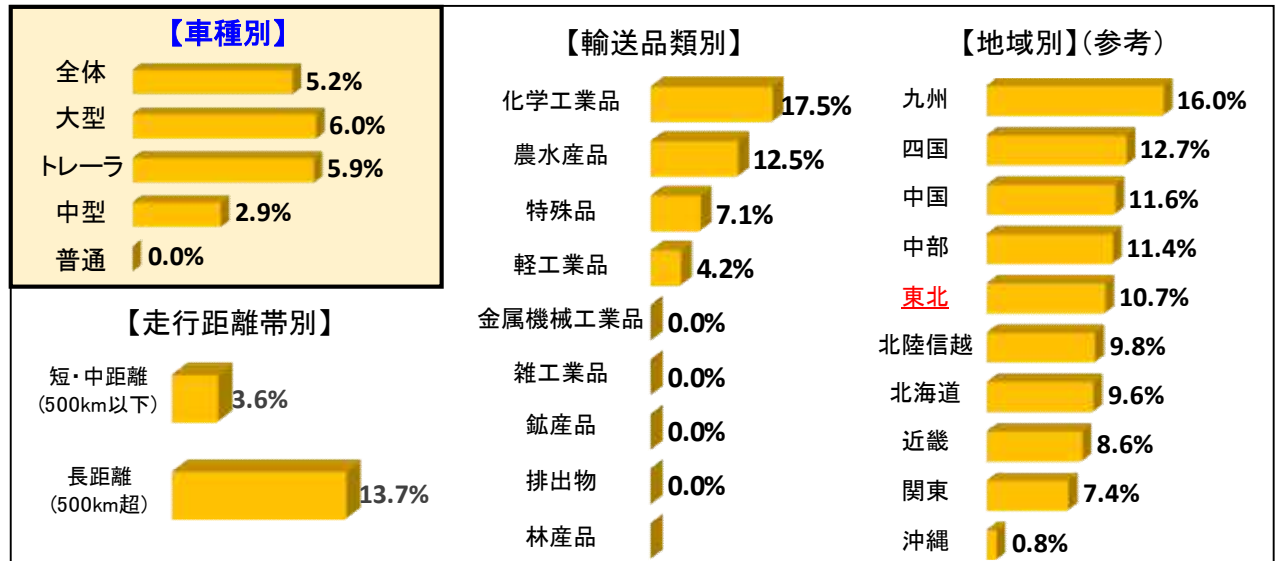
## 拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



## 休息期間、休日の取得状況

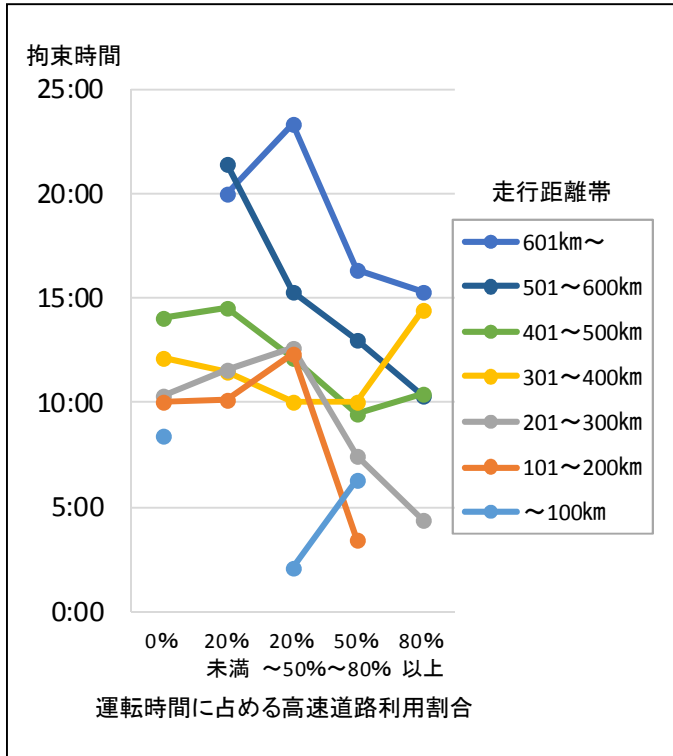


## 連続運転時間 4 時間超の運行の割合

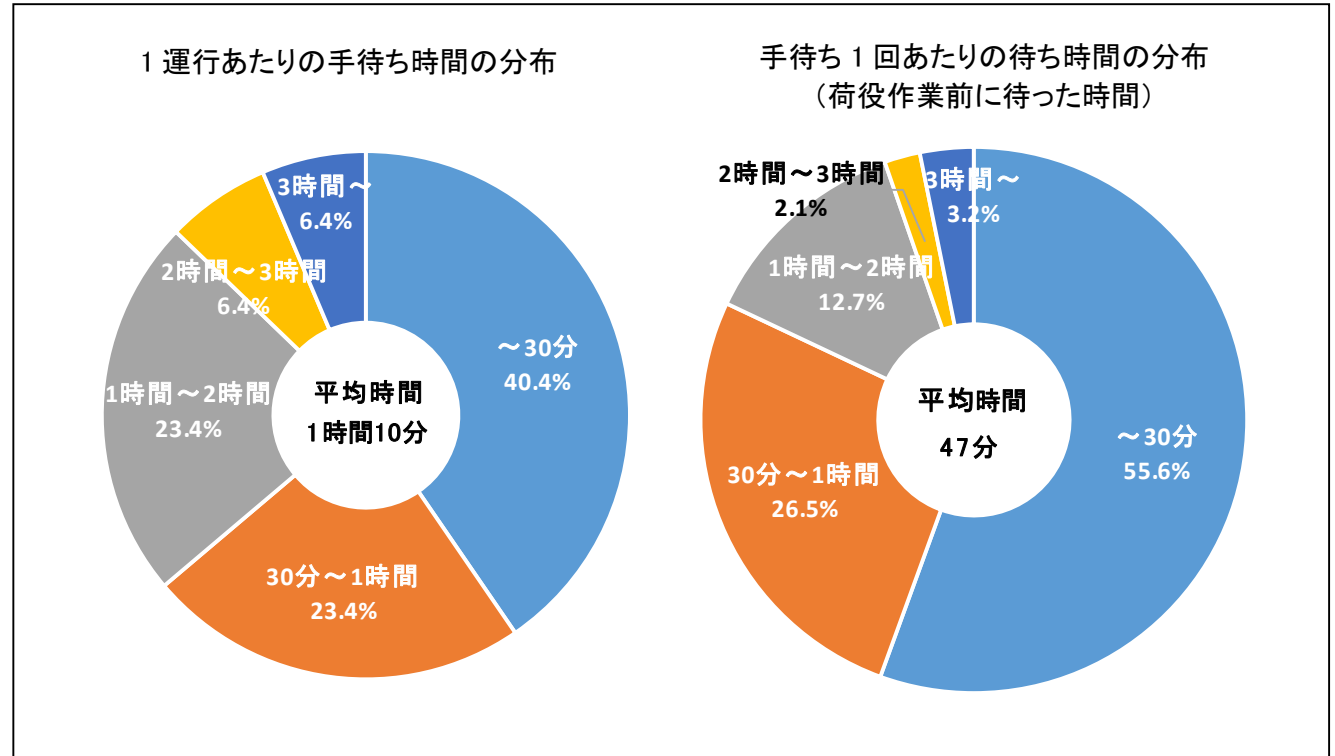


## 4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

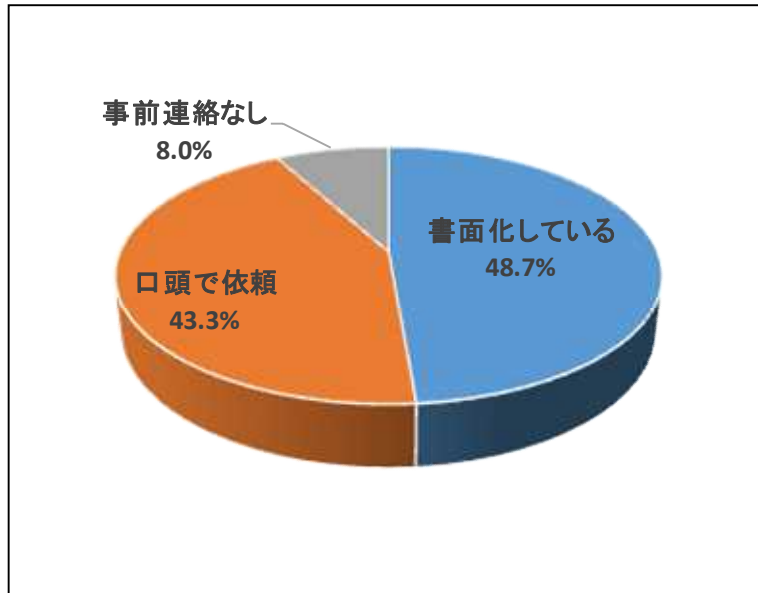
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数: 155回)	発生回数	平均時間
宅配便・特積み貨物	1回	2:20
プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品	1回	2:00
鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	7回	1:28
医薬品	3回	1:13
原木・材木等の林産品	2回	1:00

発着荷主別 (延べ発生回数: 152回)		平均時間
発荷主	( 63.8%)	0:45
着荷主	( 36.2%)	0:40

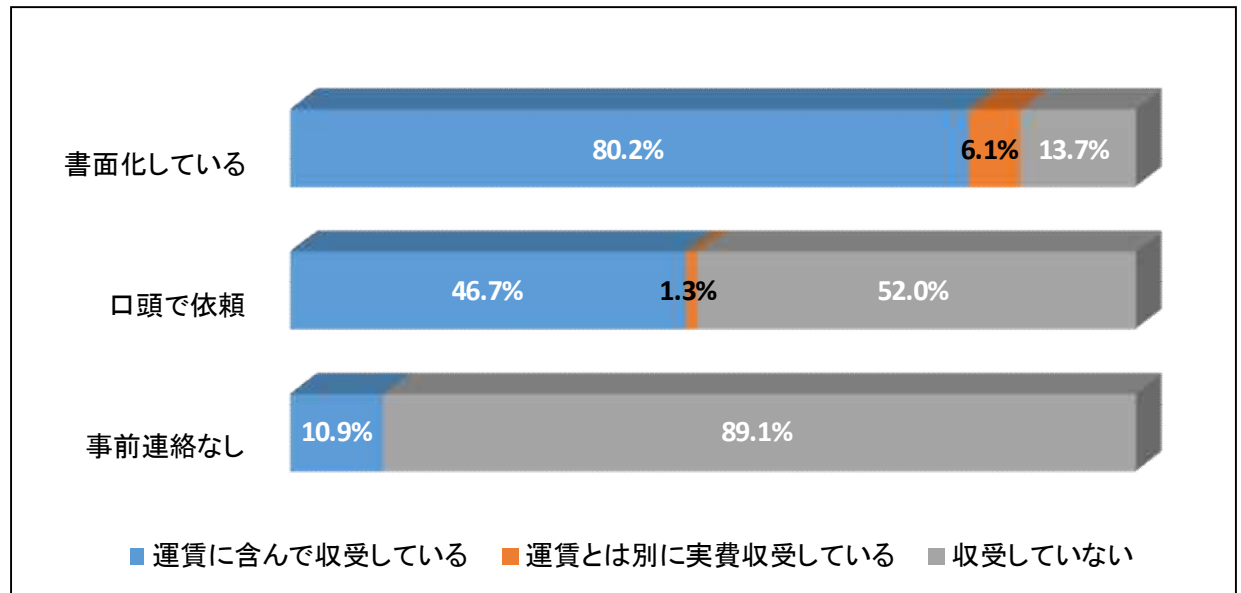
時間指定の有無別 (延べ発生回数: 156回)		平均時間
時間指定あり	( 50.6%)	0:47
午前・午後の指定あり	( 24.4%)	0:25
時間指定なし	( 25.0%)	0:52

## 5. 荷役の書面化、荷役料金收受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の收受の有無の関係



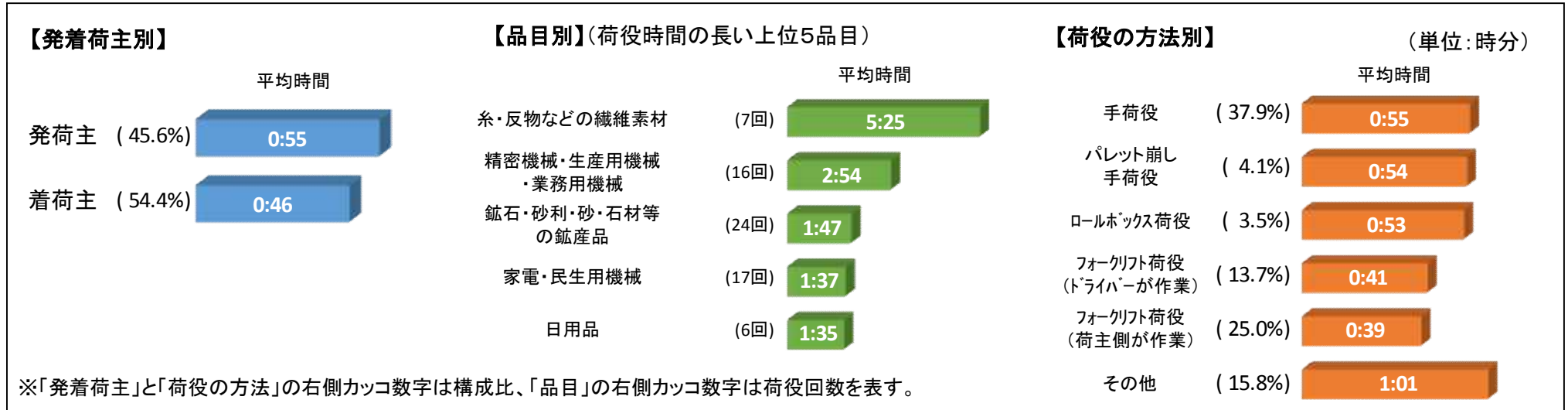
荷役料金の收受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで收受している	壁紙・タイルなど 住宅用資材	完成自動車・オートバイ	日用品	その他の化学製品	加工食品
運賃とは別に実費收受している	精密機械・生産用機械 ・業務用機械	その他	加工食品		
收受していない	ガソリン・軽油など 石油石炭製品	糸・反物などの繊維素材	機械ユニット・半製品	紙・パルプ	合成樹脂・塗料など 化学性原料



## 6. 荷役、付帯作業の発生状況

### 荷役時間の発生状況



### その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

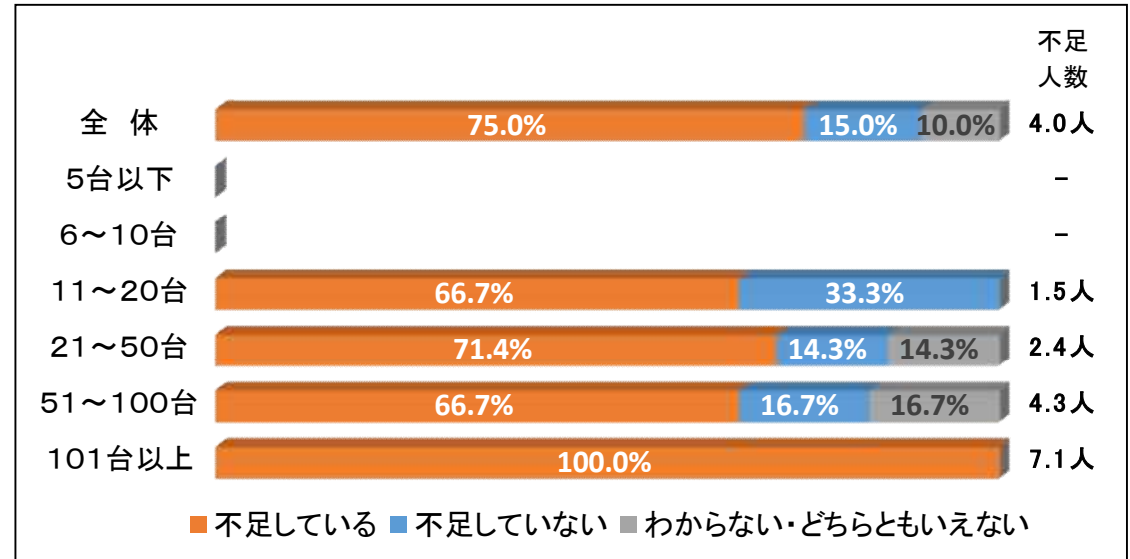
付帯作業を伴う荷役作業回数 (382回)	件数	回答比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	169件	44.2%	再生資源・スクラップ	日用品	壁紙・タイルなど住宅用資材	医薬品	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品
保管場所までの横持ち運搬	148件	38.7%	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品	金属部品・金属加工品(半製品)	生鮮食品	加工食品	その他
商品仕分け	120件	31.4%	日用品	加工食品	ガソリン・軽油など石油石炭製品	生鮮食品	金属部品・金属加工品(半製品)
資材、廃材等の回収	47件	12.3%	壁紙・タイルなど住宅用資材	ガソリン・軽油など石油石炭製品	飲料・酒	空容器・返送資材	加工食品
納品場所の整理	17件	4.5%	空容器・返送資材	鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	その他の化学製品		
ラベル貼り	11件	2.9%	米・麦・穀物	加工食品	飲料・酒		
棚入れ	2件	0.5%	米・麦・穀物				
その他	6件	1.6%	精密機械・生産用機械・業務用機械	宅配便・特積み貨物			

# 7. 事業者調査結果

労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	289.2時間	235.1時間	251.7時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	12.7時間	9.9時間	14.7時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	9.2時間	5.5時間	7.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	48.2時間	30.6時間	33.3時間
連続運転時間 (4時間以内)	3.7時間	2.2時間	4.0時間
1 日の手待ち時間	1.6時間	1.4時間	5.0時間
1 か月の総労働時間	237.2時間	222.5時間	215.0時間
1 か月の時間外労働時間	40.2時間	28.4時間	18.7時間
休息期間 (継続8時間以上)	8.8時間	10.9時間	9.8時間

ドライバーの不足状況



ドライバーが不足している場合の対応

